

報道関係者各位

2020年12月8日

シナネンモビリティ PLUS 株式会社

リビタの一棟まるごとリノベーション分譲マンション「リノア北赤羽」の 引き渡しに合わせシェアサイクル「ダイチャリ」を導入

～マンションのコンセプト「ギブ＆シェア」の付加価値向上サービスの1つとして採用～

シェアサイクル「ダイチャリ」を運営するシナネンモビリティ PLUS 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三橋 美和、以下 モビリティ PLUS）は、株式会社リビタ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：川島 純一、以下リビタ）が一棟まるごとリノベーション分譲マンション「リノア北赤羽」にシェアサイクル「ダイチャリ」のステーションを設置したことをお知らせします。なお、マンションの初期設備の1つとして「ダイチャリ」を採用いただくのは初となります。

ステーション用地提供

シェアサイクルサービス運営

ReBITA

sm シナネンモビリティ+

土地

自転車提供・メンテナンス

シェアサイクルサービス

da 人 ダイチャリ DAICHARI

サービス提供

エンドユーザー

■概要

東京都、埼玉県、神奈川県、大阪府を中心にシェアサイクル「ダイチャリ」を運営するモビリティ PLUS は、自転車の貸し出し・返却拠点であるステーションを約 1,400 か所、電動アシスト自転車を約 7,000 台展開する日本最大級のシェアサイクル事業者です。これまで大手コンビニエンスストア 3 社や、ドラッグストアやショッピングセンターなどの商業施設、マンションなどの不動産物件、各種飲食店と業務提携し、ラストワンマイルの移動手段としてシェアサイクルサービスを提供することで、自転車による短距離移動の利便性向上や放置自転車対策など、地域の課題解決に貢献してきました。

今回「ダイチャリ」を導入する「リノア北赤羽」はギブ＆シェアをコンセプトにした一棟まるごとリノベーション分譲マンションです（10月30日引き渡し）。居住者が集まるランドリーやコミュニケーションスペースがあるラウンジスペース、日替わりカフェが入るシェアキッチンと仲間との集まりやテレワークに使える個室がある飲食スペースなど、さまざまなシェアスペースを用意しています。そうした付加価値向上のサービスの1つとしてシェアサイクル「ダイチャリ」を採用いただき、自転車のレンタル・返却ができるステーションを設置することとなりました。

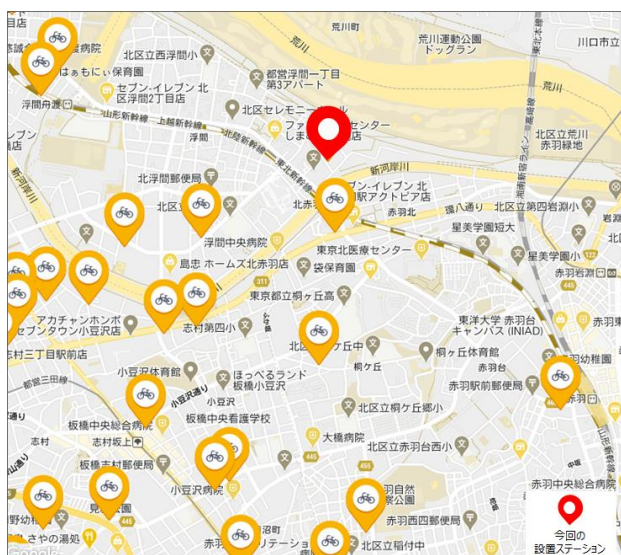
「ダイチャリ」は北区だけではなく、周辺の豊島区や荒川区、板橋区でも多数展開しているため、入居者は自分で自転車を所有することなく、買い物やレジャーなど様々な場所へ柔軟かつ効率的に移動できます。

モビリティ PLUS では、今後もシェアサイクルユーザーの利便性を高めていくために、様々な企業と連携し、ステーションを積極的に展開して参ります。

■ステーションマップとステーションイメージ



「リノア北赤羽」(東京都北区浮間 1 丁目 3-1) <https://kitaakabane.com/>



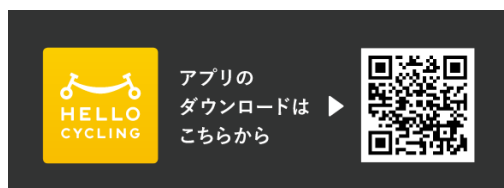
シェアサイクルを使って JR 赤羽駅や浮間舟渡駅へのアクセスも容易に

■ダイチャリの利用について

15 分/70 円、12 時間まで/1,000 円

※ご利用車体/エリアによって料金に変更となる可能性があります。ご利用前にご確認ください。

※利用方法についてはアプリ又はダイチャリ HP をご覧ください。(<https://daichari.hellocycling.jp/>)



アプリは無料でダウンロード・会員登録可能

■株式会社リビタについて：<https://www.rebita.co.jp/>

「くらし、生活をリノベーションする」をコンセプトに、既存建物の改修・再生を手がける会社として設立。「次の不動産の常識をつくり続ける」を経営ビジョンに掲げ、一棟、一戸単位のマンションや戸建てのリノベーション分譲事業やリノベーションコンサルティング事業、シェア型賃貸住宅や商業施設、公共施設の企画・運営、PM・サブリース事業、ホテル事業を手がけています。

■シナネンモビリティ PLUS 株式会社について：<https://www.sinanen-mplus.com/>

シナネンホールディングス株式会社 100%子会社として、シェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクル「ダイチャリ」を運営しています。「ダイチャリ」は、東京都、神奈川県、埼玉県、大阪府を中心に展開しており、駅やコンビニエンスストア、公共施設、商業施設など、ステーションがあればどこでも貸し出し・返却可能です*。通勤・通学や普段のお買い物、日常のちょっとした移動など様々なシーンで気軽に自転車をレンタルすることができ、2020年4月の緊急事態宣言以降は3密を回避する移動手段としても注目を集めています。2020年11月末時点で約1,400ステーション、自転車約7,000台を運営しています。

* 各ステーションに駐輪できる台数にはそれぞれ上限があります。

このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【シェアサイクルサービスに関するお問い合わせ先】

シェアサイクルダイチャリの導入・ステーション設置については下記よりお問い合わせください。

<https://www.sinanen-mplus.com/contact/>

【本件に関するお問い合わせ先】

シナネンモビリティ PLUS 株式会社 経営企画室 広報担当

Tel : 03-6478-7906 E-mail : daichari@sinanengroup.co.jp